

春季企画 シンポジウム

『複数の沖縄』をターンさせる

日 時：2003年5月24日(土) 15:00～19:00

会 場：アカデミア立命21 K209会議室

発表者：姜 信子（フリーライター）

仲間 恵子（大阪人権博物館学芸員）

田仲 康博（琉球大学非常勤講師）

東 琢磨（音楽評論家）

仲里 効（APO）

大橋 愛由等（まろうど社）

仲程 昌徳（琉球大学法文学部）

星名 宏修（琉球大学法文学部）

高嶋 正晴（下関市立大学経済学部）

浅野 卓夫（名古屋大学大学院生） 他

今年は奄美群島の「本土復帰」から50年目である。いまから3年前、国際言語文化研究所では奄美・沖縄をテーマに連続講座「複数の沖縄」を開催した。その連続講座をもとにした論文集『複数の沖縄ーディアスポラから希望へ』（人文書院）の刊行を機に、このたび論文執筆者に加え、幾人かのゲストを招き、奄美・沖縄を手がかりにいま考えられることの広がりを描き直してみようということになった。